

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 新日本無線株式会社

コード番号 6911 URL <http://www.njr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平田 一雄

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 増田 智之

TEL 03-5642-8222

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	8,481	△37.9	△2,077	—	△2,046	—	△1,250	—
21年3月期第1四半期	13,665	—	△1,131	—	△961	—	△672	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△31.97	—
21年3月期第1四半期	△17.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	50,951	20,389	40.0	521.12
21年3月期	52,462	21,316	40.6	544.83

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 20,389百万円 21年3月期 21,316百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	6.00	—	2.00	8.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

当期の配当予想額につきましては、未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	20,500	△25.3	△1,050	—	△1,150	—	△730	—	△18.66
通期	45,000	△1.6	450	—	250	—	120	—	3.07

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	39,131,000株	21年3月期	39,131,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	5,313株	21年3月期	5,313株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	39,125,687株	21年3月期第1四半期	39,126,892株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 平成22年3月期の配当予想につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから、現時点では未定とし、業績等を総合勘案いたしました上で、速やかに開示するものいたします。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）におきましては、前年から続く世界的な不況の影響を受け国内外とも顧客の需要が低迷したため、当社製品の売上も減少し、当社の業績は低調に推移いたしました。

この結果、当四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	8,481百万円	（前年同期間比 37.9%減）
営業損失（△）	△2,077百万円	（前年同期間は、1,131百万円の営業損失）
経常損失（△）	△2,046百万円	（前年同期間は、961百万円の経常損失）
四半期純損失（△）	△1,250百万円	（前年同期間は、672百万円の四半期純損失）

事業の種類別セグメント情報については記載しないことができる場合に該当しますが、当該セグメント情報の区分に代えた事業部門別の業績は次のとおりであります。

なお、各事業部門の営業損益は配賦不能営業費用985百万円控除前の営業損益であります。

（マイクロ波管・周辺機器部門）

官公需電子管、民需電子管とも主要顧客向けの売上減少や納期変更により、低調に推移いたしました。

この結果、売上高は低調なものとなり、営業損失となりました。

売上高	334百万円	（前年同期間比 50.7%減）
営業損失（△）	△13百万円	（前年同期間は、24百万円の営業利益）

（マイクロ波応用製品部門）

主力の衛星通信用コンポーネント製品をはじめ、主要顧客向けの販売が大きく減少したため低調に推移いたしました。

この結果、売上高は低調なものとなり、営業損失となりました。

売上高	531百万円	（前年同期間比 47.8%減）
営業損失（△）	△22百万円	（前年同期間は、110百万円の営業利益）

（半導体部門）

主力の半導体部門では、マイクロ波デバイス（GaAs IC）の中国の携帯電話機向け販売が増加したこと等により好調であったものの、その他の製品の販売が大きく減少いたしました。

この結果、売上高は低調なものとなり、営業損失となりました。

売上高	7,615百万円	（前年同期間比 36.4%減）
営業損失（△）	△1,056百万円	（前年同期間は、100百万円の営業利益）

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金の減少などにより前年度末比1,510百万円減少して50,951百万円となりました。負債合計は、買掛金の減少などにより前年度末比582百万円減少して30,562百万円となりました。この結果、純資産合計は、前年度末比927百万円減少して20,389百万円となり、自己資本比率は前年度末比0.6ポイント低下して40.0%となりました。

また、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前年度末比328百万円減少（前年同期間は749百万円の減少）して4,989百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純損失が△2,046百万円（前年同期間は△985百万円）となり、減価償却費842百万円（前年同期間は1,006百万円）、たな卸資産の減少額1,009百万円（前年同期間は減少額395百万円）などを調整した結果、営業活動では452百万円の資金の減少（前年同期間は203百万円の資金の減少）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出が△177百万円（前年同期間の支出△1,275百万円）となったことなどから、投資活動では209百万円の資金の減少（前年同期間は1,334百万円の資金の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

短期借入金の増加額440百万円（前年同期間は増加額935百万円）及び配当金の支払額△67百万円（前年同期間の支払額△205百万円）などにより、財務活動では332百万円の資金の増加（前年同期間は776百万円の資金の増加）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間並びに通期の見通しにつきましては、主力の半導体製品の需要が月を追って確実に上向いて回復傾向を示しており、その立ち上がり水準に不透明感はあるものの、当社の第1四半期の業績が平成21年4月23日発表の業績予想の範囲内であることを踏まえ据え置いております。今後の市況や業績動向等の変化により修正が必要と判断された場合には、速やかに開示することといたします。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,989	5,318
受取手形及び売掛金	8,249	9,117
商品及び製品	4,225	4,931
仕掛品	8,181	8,362
原材料及び貯蔵品	2,304	2,426
繰延税金資産	1,441	566
その他	748	523
貸倒引当金	△70	△87
流動資産合計	30,070	31,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,478	25,482
減価償却累計額	△19,209	△19,068
建物及び構築物（純額）	6,268	6,414
機械装置及び運搬具	62,077	61,992
減価償却累計額	△57,823	△57,278
機械装置及び運搬具（純額）	4,254	4,714
工具、器具及び備品	11,523	11,483
減価償却累計額	△10,388	△10,239
工具、器具及び備品（純額）	1,134	1,244
その他	417	416
有形固定資産合計	12,075	12,789
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	2,145	1,484
繰延税金資産	5,524	5,863
その他	669	671
貸倒引当金	△47	△31
投資その他の資産合計	8,292	7,988
固定資産合計	20,881	21,303
資産合計	50,951	52,462

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成21年6月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,597	3,733
短期借入金	13,588	13,147
1年内返済予定の長期借入金	340	255
未払法人税等	18	38
その他	2,887	3,580
流動負債合計	20,432	20,755
固定負債		
長期借入金	1,368	1,489
繰延税金負債	0	—
退職給付引当金	8,215	8,305
役員退職慰労引当金	—	272
その他	545	323
固定負債合計	10,130	10,390
負債合計	30,562	31,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,220	5,220
資本剰余金	5,223	5,223
利益剰余金	10,216	11,545
自己株式	△3	△3
株主資本合計	20,656	21,986
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	491	98
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△758	△767
評価・換算差額等合計	△267	△669
純資産合計	20,389	21,316
負債純資産合計	50,951	52,462

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	13,665	8,481
売上原価	12,164	8,669
売上総利益又は売上総損失(△)	1,500	△188
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,005	732
役員賞与引当金繰入額	9	0
退職給付引当金繰入額	83	91
役員退職慰労引当金繰入額	29	23
開発研究費	706	463
その他	797	577
販売費及び一般管理費合計	2,631	1,889
営業損失(△)	△1,131	△2,077
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	17	17
為替差益	150	—
雇用調整助成金	—	48
その他	33	32
営業外収益合計	202	99
営業外費用		
支払利息	31	49
為替差損	—	16
その他	0	1
営業外費用合計	31	67
経常損失(△)	△961	△2,046
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	24	0
固定資産売却損	0	0
特別損失合計	24	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△985	△2,046
法人税、住民税及び事業税	12	6
法人税等調整額	△325	△801
法人税等合計	△313	△795
四半期純損失(△)	△672	△1,250

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△985	△2,046
減価償却費	1,006	842
固定資産除却損	24	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△96	△89
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△51	△272
受取利息及び受取配当金	△18	△17
支払利息	31	49
為替差損益(△は益)	2	△9
売上債権の増減額(△は増加)	241	844
たな卸資産の増減額(△は増加)	395	1,009
仕入債務の増減額(△は減少)	△780	△128
その他	76	△578
小計	△154	△395
利息及び配当金の受取額	18	17
利息の支払額	△33	△53
法人税等の支払額	△33	△21
営業活動によるキャッシュ・フロー	△203	△452
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,275	△177
有形固定資産の売却による収入	4	0
無形固定資産の取得による支出	△67	△38
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	7	—
その他の支出	△5	△0
その他の収入	2	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,334	△209
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	935	440
長期借入れによる収入	96	—
長期借入金の返済による支出	△45	△36
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△205	△67
その他	△4	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	776	332
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△749	△328
現金及び現金同等物の期首残高	4,639	5,318
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,890	4,989

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

四半期連結財務諸表提出会社及び連結子会社は、電子部品の製造・販売を主たる事業として行っております。前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間については、当事業の売上高及び営業損益が、全セグメントの売上高の合計及び営業損益の合計額のほぼ100%を占めているため、事業の種類別セグメント情報の開示を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	12,086	1,040	537	13,665	—	13,665
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,399	1,848	0	3,248	(3,248)	—
計	13,486	2,889	538	16,914	(3,248)	13,665
営業利益又は営業損失(△)	266	△28	△12	224	(1,356)	△1,131

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,237	984	259	8,481	—	8,481
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,047	1,216	0	2,265	(2,265)	—
計	8,284	2,201	260	10,746	(2,265)	8,481
営業損失(△)	△1,035	△26	△32	△1,095	(982)	△2,077

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……タイ国、シンガポール、中国

(2) 北米……米国

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高（百万円）	5,001	681	424	454	6,561
II 連結売上高（百万円）					13,665
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	36.6	5.0	3.1	3.3	48.0

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高（百万円）	3,744	393	206	175	4,519
II 連結売上高（百万円）					8,481
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	44.2	4.6	2.4	2.1	53.3

（注）1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

（1）アジア……………中国、香港、韓国、シンガポール、台湾、マレーシア

（2）北米……………米国

（3）ヨーロッパ……イギリス、ドイツ、イタリア、オランダ

（4）その他……………イスラエル、メキシコ

3 海外売上高は、四半期連結財務諸表提出会社及び国内に所在する連結子会社の輸出高と在外連結子会社の本邦以外の国又は地域に対する売上高の合計額であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
事業部門の名称	金額(百万円)	金額(百万円)
マイクロ波管・周辺機器部門	682	321
マイクロ波応用製品部門	1,097	535
半導体部門	10,605	6,829
合計	12,385	7,686

(注) 金額は、販売価格で表示しております。

(2) 受注実績

受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
事業部門の名称	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
マイクロ波管・周辺機器部門	1,226	2,641	490	1,782
マイクロ波応用製品部門	1,045	137	414	39
半導体部門	12,556	4,195	7,784	2,400
合計	14,829	6,974	8,689	4,222

(3) 販売実績

販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
事業部門の名称	金額(百万円)	金額(百万円)
マイクロ波管・周辺機器部門	678	334
マイクロ波応用製品部門	1,018	531
半導体部門	11,967	7,615
合計	13,665	8,481

(注) 総販売実績に対する割合が10%以上の相手先がないため、主な相手先別の販売実績の記載を省略しております。

以上